



三郷市 Misato City

ホストタウン交流事業
三郷市立瑞木小学校にてギリシャとの交流をテーマ
とした「国際交流授業」を実施しました

三郷市はギリシャ共和国と、平成26年の「みさとシティハーフマラソン」におけるスポーツ交流をきっかけに交流を続け、平成28年6月には東京2020オリンピック・パラリンピックを契機とする、ギリシャ共和国のホストタウンに登録され、以降スポーツ・文化・産業・教育など幅広い分野で、ホストタウン交流を継続しております。令和5年11月には、交流10周年を迎えた「みさとシティハーフマラソン」と、ギリシャ共和国で開催されている「アテネハーフマラソン」が「友好マラソン」となる協定を締結しました。

今回、ホストタウン交流事業の一環として、三郷市立瑞木小学校(宮崎正子校長)にて、ギリシャ研究の第一人者である共立女子大学 木戸雅子名誉教授及び東京藝術大学大学院生のギリシャ人留学生クロエ・パレさんをお招きし、児童が日本文化を紹介し、共に体験を行う「国際交流授業」を実施しました。

当日は、6年生児童による読み聞かせや、習字、折り紙、伝承遊び(お手玉、けん玉、コマ、羽根つき等)の文化体験を実施し、始終和やかな雰囲気で行われました。クロエさんは児童たちのおもてなしに感動し、「子どもたちの日常生活の中に入り、触れ合えるのはとても楽しい体験だった。」と語りました。

また、同日には市内全小・中学校にギリシャ給食が提供されたことから、児童・生徒が異文化への相互理解を深めギリシャの文化を味わう一日となりました。

記

【日 時】 令和6年2月 27日(火) 13:55~14:40【5 時間目】

【場 所】 瑞木小学校

【対 象】 小学校6年生(54名)

【内 容】 国際交流授業

◇日本伝統文化の紹介及び体験

読み聞かせ、習字、折り紙、伝承遊び(お手玉、けん玉、コマ、羽根つき等)

【講師紹介】木戸雅子教授…共立女子大学名誉教授/日本ギリシャ協会 理事。専門分野は、西洋美術史・ビザンティン美術史。修道院の壁画修復に携わり、2013年ギリシャ・サラミナ市名誉市民となる。2021年、ギリシャ政府からコマンドー・オブ・ジ・オーダー・オブ・ザ・ベネフィセンス勲章を受章。

クロエ・パレさん…ギリシャ・アテネ生まれのビジュアルアーティスト/研究者。日本文科省奨学金で東京藝術大学博士課程に在籍中。ギリシャ、ドイツ、日本など多くのアートスペースや学校、医療機関と連携し、ワークショップを展開。



<この情報提供に関するお問い合わせ>

三郷市企画政策部企画政策課 ホストタウン交流推進係 Tel048(930)7829

(2024/3/4 三郷市提供)